

# 日 本 史

解答番号 1 ~ 40

〔 I 〕 次の【文章A】・【文章B】を読んで、後の問いに答えなさい。

## 【文章A】

下記の史料は、743年に出示された墾田永年私財法である。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

(天平十五年五月) 乙丑、詔して曰く、「聞くならく、墾田は養老七年の格に依りて、限満つる後、例に依りて収授す。是に由りて農夫怠倦して、開ける地復た荒る、と。今より以後は、任に私財と為し、三世一身を論ずること無く、咸悉くに永年取る莫れ。……但し【 1 】には、大領・少領に三十町、主政・主帳に十町。若し先より地を給ふこと茲の限より過多なるもの有らば、便即ち公に還せ。……」と。

(続日本紀)

この法令が出された結果、有力な貴族や東大寺などの大寺社は地方豪族たちと結んで山林や原野の開墾に力をいれ、私有地を拡大していった。このようにして成立した私有地を初期荘園という。農民の浮浪や逃亡などによって調や庸の課税が難しくなってくると、政府は国家財政の維持が困難になった。その後、9世紀になると大宰府管内に【 2 】などの政府の直営田を設置することになった。

問1 空欄【 1 】・【 2 】にあてはまる語句として最も適切なものはどれか。次のア～エのうちから一つずつ選びなさい。

- |           |      |      |       |   |
|-----------|------|------|-------|---|
| 【1】 ア 国司  | イ 郡司 | ウ 親王 | エ 公卿  | 1 |
| 【2】 ア 勅旨田 | イ 官田 | ウ 乗田 | エ 公営田 | 2 |

問2 下線部 a に関連して、この史料と同年に出された法令として正しいものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。

- |           |         |
|-----------|---------|
| ア 大仏造立の詔  | イ 近江令   |
| ウ 国分寺建立の詔 | エ 蓄銭叙位令 |

問3 下線部bに関して述べた次の文(i)・(ii)の正誤の組み合わせとして最も適切なものはどれか。下のア～エのうちから一つ選びなさい。

4

(i) この法令は三世一身法であり、これが出された前年には、口分田不足を補うために百万町歩開墾計画が出された。

(ii) 新たな灌漑施設を設けて新しく耕地を開墾した場合、三代までの田地の私有が認められた。

ア (i)正 (ii)正 イ (i)正 (ii)誤

ウ (i)誤 (ii)正 エ (i)誤 (ii)誤

問4 下線部cに関連して述べた文として誤っているものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。

5

ア 行基が、大僧正に就任して大仏造立に協力した。

イ 大仏完成の儀式である開眼供養は、聖武天皇の在位中に行われた。

ウ 唐僧の鑑真が度々の渡航失敗の後に来日し、戒律を伝えた。

エ 東大寺の倉庫である正倉院宝庫の一部は、校倉造である。

### 【文章B】

荘園の増加が公領を圧迫している状況に対し、荘園の停止や制限を行う施策がとられた。しかし初期荘園は、律令制、国衙制の崩壊とともに、10世紀までにはほぼ衰退・消滅した。11世紀になると、大名田堵と呼ばれた有力農民らは、盛んに墾田を開発して開発領主へと成長した。開発領主のなかには、国衙の干渉を逃れるために所領を中央の権力者に寄進し、みずからは<sup>e</sup>荘官となる者も出現した。このようにしてできた荘園を寄進地系荘園と呼び、とくに11世紀半ば以降に一般化した。寄進地系荘園の例として、『東寺百合文書』に記録がある肥後国【 3 】が著名である。

寄進地系荘園の増加にともない、これらが公領を圧迫していると考えた【 4 】は<sup>f</sup>延久の荘園整理令を出して、これに対処した。

問5 空欄【 3 】・【 4 】にあてはまる語句として最も適切なものはどれか。次のア～エのうちから一つずつ選びなさい。

【3】 ア 阿氏河荘 イ 東郷荘 ウ 鹿子木荘 エ 柿田荘

6

【4】 ア 白河天皇 イ 堀河天皇 ウ 後一条天皇 エ 後三条天皇

7

問6 下線部dに関連して、醍醐天皇の時代に延喜の荘園整理令が出された。醍醐天皇の治世の出来事について述べた文として誤っているものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。

8

- ア 六国史の最後である『日本文徳天皇実録』が編纂された。
- イ 右大臣菅原道真が、藤原時平の策謀によって左遷された。
- ウ 三善清行によって、「意見封事十二箇条」が提出された。
- エ 最初の勅撰和歌集である『古今和歌集』が編纂された。

問7 下線部eに関連して、荘官として誤っているものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。

9

- ア 預所
- イ 受領
- ウ 公文
- エ 下司

問8 下線部fに関して述べた次の文(i)・(ii)の正誤の組み合わせとして最も適切なものはどれか。下のア～エのうちから一つ選びなさい。

10

- (i) 記録荘園券契所に荘園領主から書類を提出させ、その審査が行われた。
- (ii) この時に行われた荘園整理では、摂関家の荘園は審査の対象から除外された。

- ア (i)正 (ii)正
- イ (i)正 (ii)誤
- ウ (i)誤 (ii)正
- エ (i)誤 (ii)誤

〔Ⅱ〕 次の【文章A】・【文章B】を読んで、後の問いに答えなさい。

【文章A】

後醍醐天皇による建武の新政への不満が高まるなか、北条時行による中先代の乱が起こった。足利尊氏はこの乱を鎮圧し、後醍醐天皇に反旗をひるがえして京都を制圧し、持明院統の【 1 】を擁立した。一方、後醍醐天皇は京都から吉野に逃れ、ここに南北朝時代が始まった。

1336年、足利尊氏は当面の政治方針である建武式目を発表し、1338年には北朝の天皇から征夷大將軍に任じられて、室町幕府が成立した。当初の室町幕府は、尊氏が軍事面、尊氏の弟である【 2 】が司法・行政面を担当したため、権力が二分し、結果的に武士同士の対立に発展することになった。この対立が、南北朝の動乱をより複雑なものとし、動乱は長期化した。

問1 空欄【 1 】・【 2 】にあてはまる語句として最も適切なものはどれか。次のア～エのうちから一つずつ選びなさい。

【1】 ア 光明天皇      イ 光厳天皇      ウ 龜山天皇      エ 後深草天皇

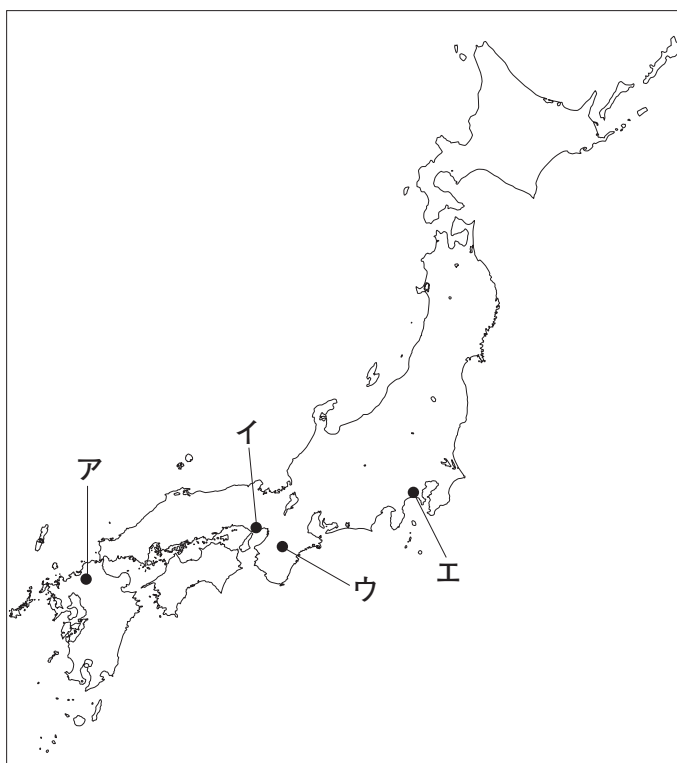
11

【2】 ア 足利義詮      イ 足利基氏      ウ 足利直義      エ 足利持氏

12

問2 下線部aについて、北条時行が中先代の乱で占領した場所として最も適当なものを、次の地図上のア～エのうちから一つ選びなさい。

13



問3 下線部bに関連して、南北朝の動乱期を背景とした南北朝文化について述べた文として正しいものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。

14

- ア 北畠親房が『神皇正統記』を著して、北朝の正統性を示した。
- イ 大徳寺大仙院の石庭など、枯山水などの造園法が流行した。
- ウ 南北朝の動乱全体を描いた軍記物語の『太平記』がつくられた。
- エ 観阿弥や世阿弥など狂言役者が将軍に保護され、狂言が発達した。

問4 下線部cに関連して、南北朝の動乱の中で新たに権限を獲得した守護に関して述べた次の文(i)・(ii)の正誤の組み合わせとして最も適切なものはどれか。下のア～エのうちから一つ選びなさい。

15

- (i) 大犯三カ条に加えて、使節遵行権などが与えられた。
- (ii) はじめて発布された半済令の適用は、近江・美濃・伊勢の3国に限定されていた。

- |   |      |       |   |      |       |
|---|------|-------|---|------|-------|
| ア | (i)正 | (ii)正 | イ | (i)正 | (ii)誤 |
| ウ | (i)誤 | (ii)正 | エ | (i)誤 | (ii)誤 |

### 【文章B】

足利義満は1392年に南北朝の合体を実現し、動乱は終息した。義満は、動乱のなかで強大となった守護<sup>d</sup>の統制をはかるとともに幕府の機構も整えた。将軍を補佐する管領には、足利氏一門の細川・斯波・  
 【 3 】の3氏が交代で任命されるようになった。将軍を支える軍事力として、足利氏の家臣や守護の一族、地方武士などで構成される【 4 】と呼ばれる直轄軍が編成された。また、幕府は、高利貸である土倉や酒屋<sup>f</sup>に土倉役や酒屋役を課すなどして、財源を確保した。

問5 空欄【 3 】・【 4 】にあてはまる語句として最も適切なものはどれか。次のア～エのうちから一つずつ選びなさい。

- |     |       |       |       |       |    |
|-----|-------|-------|-------|-------|----|
| 【3】 | ア 畠山  | イ 山名  | ウ 一色  | エ 京極  | 16 |
| 【4】 | ア 評定衆 | イ 奉公衆 | ウ 会合衆 | エ 引付衆 |    |

問6 下線部dに関連して、足利義満が存命した時代の出来事に関して述べた次の文(i)~(iii)について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下のア~カのうちから一つ選びなさい。 18

- (i) 正使祖阿と副使肥富が明に派遣され、勘合貿易がはじまった。
- (ii) 京都の室町に華麗な邸宅である、花の御所が築かれた。
- (iii) 足利義満は子の義持に将軍職を譲り、太政大臣に就任した。

- ア (i) - (ii) - (iii)
- イ (i) - (iii) - (ii)
- ウ (ii) - (i) - (iii)
- エ (ii) - (iii) - (i)
- オ (iii) - (i) - (ii)
- カ (iii) - (ii) - (i)

問7 下線部eに関連して、明徳の乱で滅ぼされた人物として正しいものはどれか。次のア~エのうちから一つ選びなさい。 19

- ア 土岐康行      イ 山名氏清      ウ 大内義弘      エ 上杉憲実

問8 下線部fに関連して、室町時代の産業に関して述べた文として誤っているものはどれか。次のア~エのうちから一つ選びなさい。 20

- ア 農業では二毛作に加えて、畿内においては三毛作もみられるようになった。
- イ 肥料では刈敷・草木灰に加えて、下肥も使われるようになった。
- ウ 刀剣が生産され、それらは国内向けのみならず日明貿易の重要な輸出品となった。
- エ 商業では、鮎を売り歩いた大原女などの行商人が活躍した。

## 〔Ⅲ〕 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

18世紀半ばには、識字層の増加を背景に、裕福な百姓、都市の町人などを中心とした文化の潮流が生まれた。前野良沢や杉田玄白<sup>a</sup>らによって西洋医学の解剖書を訳述した『【 21 】』が刊行されたり、稲村三伯が蘭日辞書である『【 22 】』を作成するなど、洋学が発達した。また、日本の古典をめぐる実証的研究を進める<sup>b</sup>国学も発達した。儒学については、幕府は<sup>c</sup>寛政異学の禁によって【 23 】を正学と定め、湯島聖堂の学問所での異学の教授を禁止した。

江戸時代には多くの私塾がつくられたが、19世紀前半には、儒学者広瀬淡窓による咸宜園が豊後日田に、蘭学者緒方洪庵による<sup>d</sup>適々斎塾が大坂に、オランダ商館医シーボルトによる【 24 】が長崎につくられた。文化が弾圧されることもあり、化政文化期には、<sup>e</sup>天保の改革で人情本作家【 25 】が処罰された。

問1 空欄【 21 】～【 25 】にあてはまる語句として最も適切なものはどれか。次のア～コのうちから一つずつ選びなさい。

ア 陽明学

イ 解体新書

ウ 為永春水

エ 蘭学階梯

オ 懐徳堂

カ ハルマ和解

キ 朱子学

ク 塵劫記

ケ 鳴滝塾

コ 山東京伝

21

22

23

24

25

問2 下線部 a に関連して、杉田玄白は『後見草』を著して、天明の飢饉の惨状を記したことで知られる。江戸時代の飢饉に関して述べた次の文(i)～(iii)について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下のア～カのうちから一つ選びなさい。

(i) 厳しい凶作となり、全国的に米不足を招き、大坂では元町奉行与力の大塩平八郎が反乱を起こした。

(ii) 冷害や浅間山の大噴火があり、東北地方を中心に多数の餓死者を出した。

(iii) 西日本一帯でウンカなどの発生で大凶作となり、翌年に江戸で打ちこわしが起こった。

ア (i)－(ii)－(iii)

イ (i)－(iii)－(ii)

ウ (ii)－(i)－(iii)

エ (ii)－(iii)－(i)

オ (iii)－(i)－(ii)

カ (iii)－(ii)－(i)

26

問3 下線部bに関連して、江戸時代の国学者に関して述べた文として誤っているものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。

27

- ア 本居宣長は、『古事記伝』を著し、国学を大成させた。  
 イ 平田篤胤は、伊勢神道を唱え、尊王攘夷運動に影響を与えた。  
 ウ 賀茂真淵は、荷田春満の門人であった。  
 エ 塙保己一は、幕府の援助により和学講談所を設けた。

問4 下線部cに関連して、寛政の三博士として誤っているものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。

28

- ア 林子平                      イ 柴野栗山                      ウ 尾藤二洲                      エ 岡田寒泉

問5 下線部dに関連して、福沢諭吉は適々齋塾で学んだ人物として知られる。福沢諭吉の著作として正しいものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。

29

- ア 『西洋紀聞』              イ 『西国立志編』              ウ 『文明論之概略』              エ 『自由之理』

問6 下線部eに関して述べた次の文(i)・(ii)の正誤の組み合わせとして最も適切なものはどれか。下のア～エのうちから一つ選びなさい。

30

- (i) 江戸の物価を引き下げするため、株仲間を積極的に公認した。  
 (ii) 上知令を出して、江戸・大坂・長崎の周辺地を幕府直轄にしようとした。

- ア (i)正              (ii)正                              イ (i)正              (ii)誤  
 ウ (i)誤              (ii)正                              エ (i)誤              (ii)誤



〔Ⅳ〕 次の【文章A】～【文章C】を読んで、後の問いに答えなさい。

【文章A】

第一次世界大戦のような惨禍を二度と繰り返さないため、アメリカ大統領【 1 】の提唱により、<sup>a</sup>1920年に国際紛争の平和的解決と国際協力のための機関として国際連盟が発足した。その本部はスイスのジュネーブに置かれた。当初は日本を含めて<sup>b</sup>4か国が常任理事国となり、国際連盟の中心を担った。しかし、国際連盟は国際紛争を解決するにあたっての制裁力に欠けるといふ弱点を有していた。

問1 空欄【 1 】にあてはまる語句として最も適切なものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア ハーディング    イ ローゼヴェルト    ウ フィルモア    エ ウィルソン

31

問2 下線部aに関連して、大戦景気の時期に関して述べた文として誤っているものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア アメリカからの生糸輸入などが増加し、貿易は輸入超過となった。

イ 海運業・造船業が好況となり、多くの船成金が生まれた。

ウ 猪苗代から東京の間の長距離送電が成功するなど、水力発電が発達した。

エ 繊維業が活発になり、上海や青島などで在華紡が急拡大した。

32

問3 下線部bに該当する国として誤っているものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。

ア イタリア    イ アメリカ    ウ フランス    エ イギリス

33

【文章B】

1931年、中国の奉天郊外で発生した【 2 】を契機に、満州事変が勃発した。この事件を計画した関東軍は1932年に「王道楽土」建設をスローガンに掲げて満州国を建国させた。満州事変に対して中国は、日本の行動は不当であると国際連盟に訴え、中国の訴えと日本の提案に応えるかたちで国際連盟はリットンを中心とする調査団を日中両国と現地に派遣した。

1932年、【 3 】は日満議定書を締結し、満州国を承認したが、リットンは報告書を作成し、満州国は自発的な民族運動によってつくられたものではないとした。これをうけて1933年に開催された国際連盟の臨時総会で満州国を承認しないとする勧告案が採択されたため、日本全権団は総会の場から退場し、日本は国際連盟からの脱退を通告した。

問4 空欄【 2 】・【 3 】にあてはまる語句として最も適切なものはどれか。次のア～エのうちから一つずつ選びなさい。

【2】 ア 南京事件      イ 西安事件      ウ 盧溝橋事件      エ 柳条湖事件      **34**

【3】 ア 斎藤実内閣      イ 岡田啓介内閣  
ウ 若槻礼次郎内閣      エ 犬養毅内閣      **35**

問5 下線部cに関して述べた次の文(i)・(ii)の正誤の組み合わせとして最も適切なものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。 **36**

- (i) 執政には清朝最後の皇帝である、溥儀が就任した。  
(ii) 満州国は自国における日本の権益を確認し、日本軍の無条件駐屯を認めた。

ア (i)正      (ii)正      イ (i)正      (ii)誤  
ウ (i)誤      (ii)正      エ (i)誤      (ii)誤

問6 下線部dの時に日本全権団の長を務めていた人物として正しいものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。 **37**

ア 加藤友三郎      イ 松岡洋右      ウ 梅津美治郎      エ 石原莞爾

### 【文章C】

1945年10月、第二次世界大戦後には国際平和を維持することを目的に国際連合が発足した。安全保障理事会には平和維持のための武力行使の発動を決定できる権限が与えられ、その常任理事国であるアメリカやソ連などには拒否権が与えられた。第二次世界大戦後、しばらくすると冷戦と呼ばれる新たな対立がはじまり、日本もその影響を受けることになった。

1952年にサンフランシスコ平和条約が発効し日本が独立を果たすと、日本は国際連合への加盟を申し入れたが、ソ連の反対によりすぐには実現しなかった。日本の国際連合への加盟が実現したのは、鳩山一郎内閣が【 4 】を調印した、1956年のことであった。

問7 空欄【 4 】にあてはまる語句として最も適切なものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。 **38**

ア 日ソ基本条約      イ MSA 協定      ウ 日ソ共同宣言      エ 日ソ中立条約

問8 下線部 e に関連して、冷戦に関して述べた次の文(i)・(ii)の正誤の組み合わせとして最も適切なものはどれか。下のア～エのうちから一つ選びなさい。

39

- (i) ワルシャワ条約機構が成立すると、西側諸国は北大西洋条約機構を発足させた。  
 (ii) アメリカがキューバにミサイル基地を設置しようとしたことで、米ソ戦の危機を招いた。

- ア (i)正 (ii)正                      イ (i)正 (ii)誤  
 ウ (i)誤 (ii)正                      エ (i)誤 (ii)誤

問9 下線部 f に関して述べた文として誤っているものはどれか。次のア～エのうちから一つ選びなさい。

40

- ア 平和条約の調印と同じ日に、日米安全保障条約が調印された。  
 イ 多くの交戦国が賠償請求権を放棄した。  
 ウ ソ連や中華民国は条約の調印を拒否した。  
 エ 朝鮮の独立や台湾、南樺太などの放棄が約された。